

# 被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	29-04-02
原子炉建屋内	RB	TB 5	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		⑤ 遠隔、リモット化		
その他 ( )	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

内容 作業場所を低線量率エリアへ変更

作業部位 1号機タービン建屋 1階

概略 干渉配管切断時、高線量率エリアである地下1階での作業を行わず、低線量率エリアである地上1階から行った。

評価 (定性・定量)	効果	対策前		対策後	
		線量率(mSv/h)	7~22	0.5~4.0	
		人工数(人日)	--	--	

事例詳細

対策前 干渉配管を地下1階エリアから切断する際、床ドレンサンプ近傍(地下1階作業エリア)は高線量率エリアであった。

対策内容 比較的低線量率エリアである地上1階から切断することとし、約10mの遠隔操作を行った。

## 遠隔操作による低線量率エリアからの作業

干渉配管の切断を行う治具(油圧カッター等)を準備  
ヒータドレン配管等の影響が少ない1階面から作業を実施

